

ウィルかわら版

will

平成二二年
五月 号

第十号

編集 吉澤 隆

協力 内田和也

(株吉澤企画)

皆さんGWはいかがでしたか？私は浜名湖湖畔で恒例のCLインストラクター研修を1～5日の間お手伝いして来たのですが、お陰さまでGWの東名高速大渋滞だけは満喫することが出来ました。季節を感じます。(涙)

今月はお葬式とレースのお話です。ちよつとわかりにくい言葉が多くなりますが、スミマセン。

皆さん、私が元オートバイのレーサーだつて事、憶えていらつしやいますか？バイクが似合わないとか、競争しそうな顔じゃないなどと、お褒めの言葉(?)をいただくことが多いですが、ウソじゃないですよ。

去る4月8日に、私の現役当時の仲間が亡くなりました。鎌田学というライダーです。

始めて競い合ったのはもう15年以上前になるのでしょうか。私はまだ国際A級に昇格する以前の話です。シーズン中に二人の仲間が亡くなりましたし、私も一年に3回も入院するような、血気盛んなころでした。一昨年亡くなった世界GPライダーの「ノリック」こと、阿部選手もその年

のメンバーです。(知らない?)

その頃の私は、同じレベルで戦っている鎌田選手が、何故か恵まれた名門チームのライダーであること、それから一流メーカーの契約ライダーとして活躍していたことに対して、「なんで奴ばかり」と、正直言つてひがんでおりました。わたしは大層未熟な男でしたから、その頃はライバルである彼と口を聞いたこともありませんでした。(恥)

ところが、2007年の10月に、前出の阿部選手が亡くなったことをきっかけに、彼のお父さんを囲んで毎年同窓会をひらくようになり、始めてキチンとお話をする機会を得たのです。

話して驚きました。鎌田学、本当にいい奴なんです。彼は今でも現役ですし、世界チャンピオンを生み出したRS211Vというマシン

ンを3年にわたつて開発したという輝かしい実績を持つ男なのです。2003年には鈴鹿8時間耐久レースという、国内のビックイベントでも優勝しています。

レーサーというのは、仲良くしていながらも、腹の中では「俺が一番だ!」と考えているような子供ばかりの集団だと思つていましたが、彼は非常に謙虚ですし、気配りも実に細かいんです。居酒屋に行くとき、真つ先にみんなの注文を取つて、ハシやおしぼりを配つたり、そういうことに目が届き身軽に動き回るのでした。

よく、同窓会つていうと、なんだか態度も身体も大きくなつてしまつたような人つているじゃないですか。そういうところが全くないのです。気さくで身が軽く、顔をくしゃくしゃにして笑う彼の周りには、自然と人が集まつてきました。

現役当時は彼の事を「なんでこいつばかり」なんて、嫉みから斜めに見ていましたが、はつきりわかりました。

やはり、応援されるような生き方をしている人が、最後まで残るんだ、と。

速いだけのライダーは沢山いたと思います。競争に強いライダーもいました。でも、最後に選ばれたのは、多くの人に応援されたライダーなのです。

仕事にしても、何にしても同じですよね。最期まで教えられてしまいました。



残した家族の事が心配でしょうが、最後の瞬間まで自分の目的に向かい続けた素晴らしい人生だつたと思います。鎌田学さんのご冥福をお祈りいたします。(吉澤隆)

ウィルさいたま

0120

797

739

will

<http://www.will-saitama.jp>

～ 静岡でトイレ掃除をしてきました ～

五月九日日曜日、私が所属している静岡経営塾という経営者の会があるのですが、その仲間たちと静岡市の長田西中学校のトイレ掃除に行ってきました。

今回は長田西中学校さんからの要望で、中学生たちの中から志願者を募り、一緒にトイレ掃除をしたいというのです。

長田中学校では、生徒会でトイレ掃除に力を入れているとの事で何と日曜日だというのにも拘わらず、五二名もの生徒さんが自主的に集まってくれました。

その生徒さん達を七つの班に分けて、それぞれの班にリーダー、サブリーダーとして私たちがお手伝いをします。

まずは道具の使い方の説明をして、それから私たちがお掃除のお手本を見せます。

私も以前は便器なんて素手で触ったことはなかったですし、もちろん生徒さんをはじめ腰が引けていることが多いので、先ずは私たちがスポンジを持った手をズボツと便器に突っ込んで、「ね、大丈夫でしょ。」と余裕の笑顔を見せるのです。（このときの生徒さん達の驚きの表情が私は結構好きです♪）

まあ、お掃除の説明についてはそんなところにおきますが、なにしろお休みの日にわざわざ学校に出てきてトイレ掃除なんてや

っている中学生なんて、わたしの過去を考えた時には、ちよつと想像がつかない話です。自主的に参加をしたなんて言っています。本当は親や先生に嫌々ながら連れてこられたような子も多いのではないかと、思っていました。ところがどうでしょう。私がお手本を示すと、意外にも積極的にお掃除を始めてくれました。恐々と便器に手を伸ばすもののひとたび便器の中に手を入れるとまだあどけなさの残る低学年の生徒さんたちまでが、前のめりに便器に手をつき掃除を始めました。驚きです。



私は5年前から、経営者としての勉強のために、「掃除に学ぶ会」の活動と関わらせていただいています。

「掃除をすることで心が磨かれ謙虚になり、気がつく人になる」と

そして、「会社が良くなる」などというお話を聞きつけて、自分の会社を良くしたい、という一心で取り組んできたつもりです。でも

この子供たちがそういった大人たちの思惑とは関係なく、一心にお掃除をする姿には、心を打たれました。

掃除の後で感想を尋ねると「始めはちよつと怖いと思ったけど、一生懸命に便器を磨いていたら楽しくなっちゃいました。またやりたいです。」なんて笑顔で答えるんです。思わずウルウルしてしまいますよ。

わたしの会社はお葬式の仕事をすると同時に、元々は人材派遣の仕事からスタートして十六年になります。その中で数千人のスタッフたちとお付き合ひして参りましたが、四〇代となったこの頃では「最近の若い人は」などと十把一絡げに嘆くような言葉を口にしていたように思います。

でも今回、長田西中学校の生徒さん達と触れ合う中で、子供たちや若い人たちの本来の姿はここにあるのに、接している私たちや周りの大人たちが彼らを上手にリードしていないのかもしれない、などと考えてしまいました。何しろ校長先生が、生徒に交じって汗を流してトイレの床を磨いている姿は、清々しかったですから。背中が語ってました。生徒が清々しいわけです。

仕事でも遊びでもスポーツでも一生懸命にやった方が楽しいし、一生懸命にやった方が大事になっ

てくるものですよね。
折角だったら、働く人たちがそういうことに気がつくような会社を作りたいと、あらためて思いました。ありがとう長田西中の皆さん。



ウィル5・6月の行事予定

- 5/27(木) 6:00大宮駅西口駅前街頭清掃
- 6/17(木) 6:00新宿歌舞伎町街頭清掃
- 6/22(火) 18:30さいたま建設的な生き方を学ぶ会（大宮、ウィル）
- 6/23(水) 19:00東京建設的な生き方を学ぶ会（大森、東西棟）
- 6/24(木) 6:00大宮駅西口駅前街頭清掃

お気軽にお問い合わせください！
0120-797-739

コース料理の試食会やります

私たちウィルでは、さいたま市を中心に、家族葬セミナーを開催していますが、葬儀らしくない通夜料理のご提案をしています。

ご関心のある方は、今すぐお電話でご予約ください。



5月29日ウィル新都心家族葬ハウスにて、11時からです。